

平成21年2月26日

各位

上場会社名 住江織物株式会社
 代表者 取締役社長 吉川 一三
 (コード番号 3501)
 問合せ先責任者 取締役経営統括室長 飯田 均
 (TEL 06-6251-6803)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	1,500	1,700	700	—
今回発表予想(B)	72,900	△390	△180	△1,730	△22.88
増減額(B-A)	△8,100	△1,890	△1,880	△2,430	—
増減率(%)	△10.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	80,869	2,302	2,288	982	12.92

平成21年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,000	1,460	1,960	1,100	—
今回発表予想(B)	48,800	△160	300	△1,600	△21.16
増減額(B-A)	△9,200	△1,620	△1,660	△2,700	—
増減率(%)	△15.9	—	△84.7	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	55,580	1,456	1,892	1,090	14.33

修正の理由

昨年の秋以降、米国に端を発した世界的な金融危機の影響は、実態経済面にも波及し、景気の悪化が一層深刻化してまいりました。当社グループにおきましても、第3四半期に入り、自動車関連の大幅な受注の減少により、通期業績が計画を下回る見込みとなりました。

加えて、本日のプレスリリース「希望退職者を含む事業構造改革に関するお知らせ」において開示のとおり、事業構造改革の諸施策を行うことにより約9億円の特別損失が発生する見込みであります。

また、通期の個別業績予想につきましても一部子会社および持分法適用の投資先企業において収益の悪化が予想されることから、投資に対する評価を厳格に見積もることにより約12億円の特別損失を見込んでおります。

このような状況を勘案し、平成21年5月期通期業績予想を修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以上